

1 教育方針（学校教育目標）

知性を高め、徳性を培い、心身ともに健康で心豊かな人格の形成を目指す。

- (1) 意欲的な学習態度の養成
- (2) 豊かな情操の陶冶
- (3) 健全でたくましい心身の育成
- (4) 能力・適性を生かした進路の確立

2 目指す生徒・教師

目指す生徒像

- 知識・技能を生かす知恵の育成
- 共感する豊かな心、協働する人間力の育成
- 心身ともに健康を育む力の育成

信頼される教師

- 生徒を理解し、愛情を持って、教え育てる教師
- 生徒と共にあり、明るい態度で指導する教師
- 授業を大切にし、常に学ぶ教師
- 互いを支えあう教師集団

3 重点目標

○授業改善（知識・技能の定着）と活用

- ・ 授業規律の確立
- ・ 教室環境の整備
- ・ アクティブラーニングの活用
- ・ 発表会や実験等の主体的な授業展開
- ・ 読む・聞く・書く・話すの4技能の育成
- ・ 観点別評価の実施
- ・ 図書館の活用

○組織的な連携（情報共有・補完・協働）のもと業務推進（1業務複数制）

- 1 学級経営の連携
  - ・ 担任及び副担任による学級経営（生徒指導・保護者対応 他）
- 2 学年・分掌業務の連携（縦組織）
  - ・ 学年並び委員会・分掌内職員の1業務複数制（進路・生徒指導・保護者対応・学年行事 他）
- 3 学校運営業務の連携（横断組織）
  - ・ 運営委員会・学校行事・地域対応の業務



- ・ 生徒の主体的な学習・家庭学習の推進
- ・ 学力向上・定着及び進路実績の向上
- ・ 授業評価アンケート等による高評価の実現
- ・ 出席率の向上、不登校の減少
- ・ 中学生の志願者数の増加
- ・ 市東ブランド力の確立



- ・ クラス・学年間の指導を同一歩調
- ・ 生徒・保護者から信頼の醸成
- ・ 学校評価の高評価
- ・ 業務の平均化と互いを支え合う教職員
- ・ 人材（若手等）の育成
- ・ 学校力（継承と改善）の育成